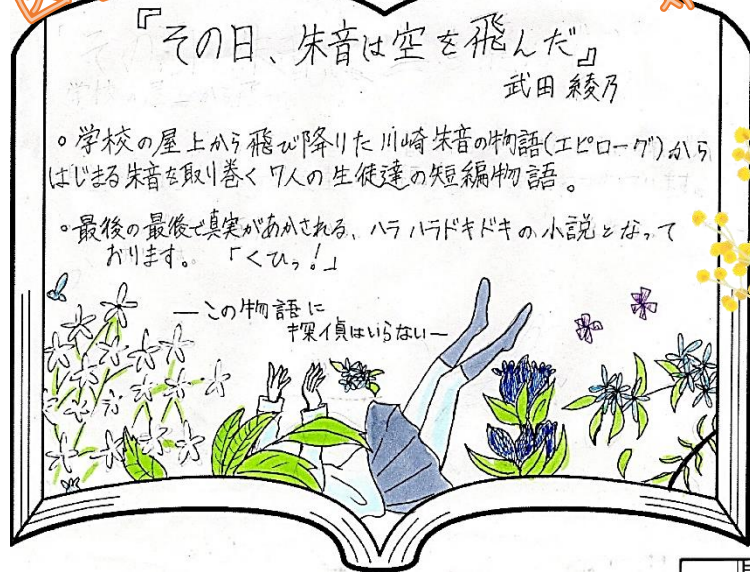


Green

2022年度第8号

9月21日発行

図書委員のおすすめ



図書館では、廃棄本の処理を進めています。

現在、図書館内の段ボールに入っている本は、廃棄処理をしている本です。

また、処理途中のもので、動かしたり、ほかの図書が混ざらないように気をつけてください。

準備ができたなら、改めてお知らせします。



図書館の本や情報は、ココから検索できます。

9月20日~2学期末まで、高校2年の保健で資料の利用があります。

期間中は、下記の内容に関する資料は、原則貸出しません。

高校3年生の入試対策等で必要な人は、司書に相談してください。
また、授業利用の妨げになりますので、資料の勝手な移動、無断持出しはしないでください。

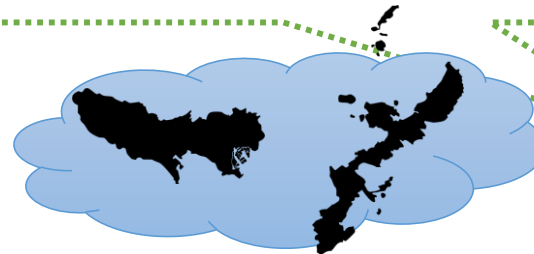
貸出を制限する図書

環境問題：大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、ごみ問題、地球環境、温暖化、異常気象（郷土資料含む）

食品問題：食中毒、食品添加物、遺伝子組み換え食品

その他：生活習慣病、感染症、妊娠出産、医薬品、薬物、交通事故、精神疾患、心理学など

図書館では季節にあわせた展示を開催中！
中学修学旅行・東京/高校修学旅行・沖縄の資料を集めたコーナーもあるよ！



先生の おすすめ本

今年は松本清張没後 30...

つづきは学校 HP へ→



新しい本が入りました！&夏休み中の新着本も紹介♪

請求記号	書名・巻次	著者
238.6-1	中学生から知りたいウクライナのこと	小山哲 <small>著</small> 藤原辰史 <small>著</small>
726.50-1	神技作画 動きと感情表現	toshi <small>著</small>
913-か-7	創約とある魔術の禁書目録 7	鎌池和馬 <small>著</small>
913-ク-2	人外教室の人間嫌い教師 2	来栖夏芽 <small>著</small>
913-ク-20	ホーンテッド・キャンパス 20	榎木理宇 <small>著</small>
913-ツ	小説すずめの戸締まり	新海誠 <small>著</small>
913-ト	N/A	年森瑛 <small>著</small>
913-ニ	怪盗フラヌールの巡回	西尾維新 <small>著</small>
913-ニ-7	探偵はもう、死んでいる。 7	二語十 <small>著</small>
C-726.1-ス-4	税金で買った本 4	ずいの <small>原作</small> 森山陽 <small>著</small>
C-726.1-ト-14	孔明のヨメ。 14	杜康潤 <small>著</small>
C-726.1-七	四十七大戦 9~12	一二三 <small>著</small>

『中学生から知りたいウクライナのこと』
小山哲・藤原辰史

ロシアが絶対に許されない理由とは。西側諸国や日本が犯してきた罪とは。地域としてのウクライナの歴史や、小国を見過すことのない歴史の学び方などを、2人の歴史学者が語る。

『「ネコひねり問題」を超一流科学者たちが全力で考えてみた』グレゴリー・J.グバー

猫はなぜ高いところから落ちてでも足から着地できるのか？数多くの天才が、物理、光学、数学、神経科学などのアプローチからその驚くべき謎に迫った。猫を偏愛する物理学者が、学者たちの真摯かつ愉快的研究エピソードを紹介。

いま話題のテーマを取り上げる
新書をピックアップ！

「サステナビリティ」とは何か。気鋭の研究者が、若い世代にむけて、その概念の意味するところを独自の定義を提示しながら具体例を交えてわかりやすく解説する。さらに、より専門的に学べる「サステナビリティ学」も紹介。

『きらめきを落としても』
鯨井あめ

彼女が好きな味にどうしても馴染めない僕は…「ブラックコーヒーを好きになるまで」など全6編を収録。キラキラからひねくれ、SFまで、色とりどりの青春を詰め込んだ短編集。

『マイ・プレゼント』青山美智子

私が口を開けばあなたは絶対に聞いてくれると信じているから何も話さないでも安心してられる。この気持ちに名前つけなくていいよね。癒しの青い水彩画と心ふるわせる物語全48篇を収録する。

『マーブル』珠川こおり

Twitterの裏アカウントでBL作品を創作し、異性との恋愛話をしない弟の穂垂。大学生の姉・茂果は、弟は同性愛者なのではないかと考え、過干渉してしまい…境界の曖昧さ、線引きの難しさを姉弟の視点から見つめ直す。

『神と王』浅葉なつ

四神を信仰する弓可留国に、突然訪れた滅亡の日。歴史学者の慈空は王太子から宝珠「弓の心臓」を託された。片刃の剣を持つ風天らと交わる中で、慈空はもう一つの宝珠「羅の文書」奪還のため敵国に向かう。神話ファンタジー。

つまらないと感じたら後はずっと1.5倍速、会話のないシーンは即飛ばす、観る前にネタバレサイトをチェック…。一体何がそうした映画や映像の視聴スタイルを生んだのか？あまりに巨大すぎる消費社会の実態をあぶり出す。

『すずめの戸締まり』
新海誠

九州の静かな港町で叔母と暮らす17歳の少女、鈴芽は、ある日、「扉を探してるんだ」という美しい青年と出会い…。過去と現在と未来を繋ぐ「戸締まり」の物語。

『掬えば手には』瀬尾まいこ

中学3年のときに、人の心を読めるという特殊な能力に気づいた大学生の匠。ところが、バイト先で出会った常盤さんは、匠に心を開いてくれなくて…。究極に優しい物語。

『怪盗フラヌールの巡回』西尾維新

亡き父親の正体は大怪盗!? 長男の「ぼく」は、傷ついた弟妹と愛する乳母のため二代目怪盗フラヌールを襲名し、持ち主にお宝を戻す“返却活動”を開始する。次の標的は天才研究者が集う海底大学。忍びこめたかと思いきや…。

『N/A』年森瑛

松井まどか、高校2年生。うみちゃんと付き合って3か月。体重計の目盛りはしばらく、40を超えていない。優しさと気遣いの定型句に苛立ち、肉体から言葉を絞り出そうともがく魂を描く。

これほど快適に暮らせるようになったのに、なぜ多くの人が精神的な不調を訴えているのだろうか？「スマホ脳」の著者が最新研究をもとに心と脳の仕組みを明らかにし、「ストレス」と付き合うための「脳の処方箋」を伝授する。